

目白大学人文学研究

第 4 号

目 次

知性と情意について —スピノザとクラウゼヴィッツの場合—	工藤喜作	1
歴史認識と国際政治思想 —「新しい国際政治学」は必要か?—	石井貫太郎	15
ブッシュ政権管見 —日米関係を基軸に据えながら—	植村泰三	23
尊厳死に関する一考察	佐瀬恵子	35
幕末・維新时期における江戸町方住民の移動 —『四谷塩町一丁目 人別書上』の分析を通して—	早川雅子	53
Alexander von Humboldtのロシア探検	佐々木 博	75
ドイツ・フライブルク市の都市交通政策	飛田 満	97
ケニア、子どもたちの日常生活と生活意識	西方 毅	109
台湾における日本メディア文化の普及と「日本イメージ」の形成	松下慶太	121
Cultural Challenges in the New Multiethnic Japan — Perspectives of Japanese Residents —	前田ひとみ	135
Taboo Words and <i>Saikū Imikotoba</i>	薬師京子	149
<i>The Postman Always Rings Twice</i>	Marvin SMITH	157
アーネスト・サトウと日本語研究 —『会話篇』を中心に—	金沢朱美	171
「あたし」考	山西正子 山田繭子	183
英語のリズム、日本語のリズム：言語と音楽の相関性	眞田亮子	201
現代日英比較表現の研究（承前-17）	井上 清	209
映画字幕に見るその工夫と英語学習への利用	古川尚子	217
中国語の学習成果を左右する要素の分析	竹中佐英子	229
『兵法家伝書』伝本の比較研究 —細川家本と小城鍋島家本—	加藤純一	13
朴章鉉における民族儒教と「神道」把握	小林 寛	1